



滝川市立図書館
Takakawa City

平成 23 年 11 月～現在 現図書館

【場 所】滝川市大町 1 丁目 2 番 15 号
【建 物】市庁舎 2 階（延床面積 1,473㎡）
【蔵書数】約 14 万 8 千冊



旧図書館 昭和 48 年 6 月～平成 23 年 6 月

【場 所】滝川市新町 3 丁目 5 番 10 号
【建 物】3 階建（延床面積 1,192.345㎡）
【蔵書数】約 4 万 5 千冊（開館当初）

【特集】

市立図書館

市庁舎に
移転オープン
平成 23 年



すでに竣工して
いる市庁舎に
図書館を移転
することは全国
的に珍しいこと。
すげー！

11 月 12 日、新図書館が市庁舎内に移転オープン。開架図書は旧館の約 1.7 倍、閲覧スペースと読書席は旧館の 3 倍近くまで拡充しました。また、移転に合わせて、開館時間も平日は 19 時まで 2 時間延長され、年間の開館日数も約 330 日に拡大するなど利便性が向上しました。

子どもの読書活動
優秀実践図書館
文部科学大臣表彰
平成 25 年



調べ学習用図書の貸し出し、読み聞かせやブック

トーク等の授業支援、学校図書館の環境整備支援等の取り組みにより、児童・生徒の読書機会が増加。これら積極的な取り組みが評価され、『平成 25 年度子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰』を受賞しました！

来館者
100 万人達成
平成 30 年



12 月 11 日、新図書館は移転から約 7 年で 100 万人の来館者を記録しました。その記念すべき 100 万人目はおじいちゃんと来館した 3 歳の男の子。突然報道陣に囲まれて、少し緊張気味でした！

ライブラリアン
シップ賞
令和 3 年



図書館が市役所に移転して 10 年。さまざまな機関と連携した取り組み、地域の皆様のご寄付等で応援してくださり、お互いに支え合う関係性の構築、それを長年に渡り継続する努力を積み重ねてきたことなどが評価され「Library of the Year2021『ライブラリアンシップ賞』」を受賞しました！

ライブラリアンシップ賞とは
NPO 法人知的資源イニシアティブが長年にわたり、先進的な優れた取り組みを行ってきた図書館等に贈る賞です。

図書館を
使った調べる
学習活動賞
令和 2 年



「たきかわ DE 調べる学習体験講座」等の実施を通じて、滝川市でしか体験できない学びを提供するとともに、郷土愛、豊かな心と学ぶ力を育む取り組みを地域一体となって進め、施設活性化や集客力アップに貢献したとの評価を受け、地域コンクール主催団体を対象にした『図書館を使った調べる学習活動賞』を受賞しました！

この年、絵本作家・よしながこうたく先生に滝川市をモチーフとした図書館オリジナルキャラクターを制作いただきました！
※次ページ以降にも登場するよ。



開館 50 周年

滝川市立
図書館開館
昭和 48 年



図書館の前身は、昭和 37 年 9 月に開館した児童館（平和公園の南隣り）に併設の図書室です。その後、昭和 48 年 6 月 22 日に図書館法に基づく公共図書館として、「滝川市立図書館」が新町に開館しました。当時の図書館は、空知管内では他に類のない 3 階建てで、1 階には児童閲覧室・会議室、2 階には一般閲覧室・目録室書庫、3 階には郷土資料室・視聴覚室などがあり、環境や施設の面からも中空知の文化の殿堂として期待される施設でした。



家事や仕事の都合で図書館に行くことができない方のため、昭和 49 年 8 月から移動図書館車「すずかけ号」の運行を開始。市内 30 か所を巡回し、図書の貸し出しを行いました。その後、平成元年に「プラタナス号」に更新され、ピーク時は 43 か所を巡る大活躍でしたが、徐々に利用者が減少したことから、平成 23 年 3 月にその役目を終えました。なお、東日本大震災と同時期に運行を終了したことから、引退したプラタナス号を活用して被災地（15 か所の避難所）へ本の寄贈や読み聞かせなどの支援活動も行いました。

すずかけ号
運行開始
昭和 49 年

プラタナス号
運行開始
平成元年